

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

PA503248
SHIOTA
September 25, 2003
BSKD, LLP
703-205-8000
2091-02948

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出願年月日
Date of Application:

2002年 9月27日

出願番号
Application Number:

特願2002-282631

[ST.10/C]:

[JP2002-282631]

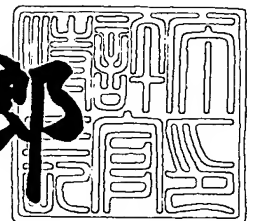
出願人
Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社

2003年 4月18日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3028664

【書類名】 特許願

【整理番号】 P27304J

【あて先】 特許庁長官 太田 信一郎 殿

【国際特許分類】 H04N 5/765
G06T 3/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区西麻布 2 丁目 2 6 番 3 0 号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 塩田 和生

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区西麻布 2 丁目 2 6 番 3 0 号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 阿瀬 厚史

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 アルバム作成方法および装置並びにプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 訪問先で取得された、取得時間を表す時間情報が付与された少なくとも 1 つの画像データに基づいて、該画像データを含むアルバムデータを作成するアルバム作成方法において、

前記訪問先における移動経路および該移動経路上の所望とする位置における通過時刻に関する情報を含む移動経路情報を取得し、

前記移動経路情報および前記時間情報に基づいて、前記移動経路上における前記画像データの取得場所を推定し、

該推定された取得場所に関連する関連情報を複数の関連情報が保管された関連情報保管手段から取得し、

該取得された関連情報および前記画像データに基づいて前記アルバムデータを作成することを特徴とするアルバム作成方法。

【請求項 2】 前記移動経路情報を、少なくとも出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて取得することを特徴とする請求項 1 記載のアルバム作成方法。

【請求項 3】 訪問先で取得された、取得時間を表す時間情報が付与された少なくとも 1 つの画像データに基づいて、該画像データを含むアルバムデータを作成するアルバム作成装置において、

前記訪問先における移動経路および該移動経路上の所望とする位置における通過時刻に関する情報を含む移動経路情報を取得する移動経路情報取得手段と、

前記移動経路情報および前記時間情報に基づいて、前記移動経路上における前記画像データの取得場所を推定する取得場所推定手段と、

複数の取得場所に関連する複数の関連情報が保管された関連情報保管手段と、

前記推定された取得場所に関連する関連情報を前記関連情報保管手段から取得する関連情報取得手段と、

該取得された関連情報および前記画像データに基づいて前記アルバムデータを作成するアルバムデータ作成手段とを備えたことを特徴とするアルバム作成装置

【請求項 4】 前記移動経路情報取得手段は、前記移動経路情報を、少なくとも出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて取得する手段であることを特徴とする請求項 3 記載のアルバム作成装置。

【請求項 5】 訪問先で取得された、取得時間を表す時間情報が付与された少なくとも 1 つの画像データに基づいて、該画像データを含むアルバムデータを作成するアルバム作成方法をコンピュータに実行させるためのプログラムにおいて、

前記訪問先における移動経路および該移動経路上の所望とする位置における通過時刻に関する情報を含む移動経路情報を取得する手順と、

前記移動経路情報および前記時間情報に基づいて、前記移動経路上における前記画像データの取得場所を推定する手順と、

該推定された取得場所に関連する関連情報を複数の関連情報が保管された関連情報保管手段から取得する手順と、

該取得された関連情報および前記画像データに基づいて前記アルバムデータを作成する手順とを有するプログラム。

【請求項 6】 前記移動経路情報を取得する手順は、前記移動経路情報を、少なくとも出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて取得する手順である請求項 5 記載のプログラム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、旅行中に取得した画像データに基づいてアルバムを作成するアルバム作成方法および装置並びにアルバム作成方法をコンピュータに実行させるためのプログラムに関するものである。

【0 0 0 2】

【従来技術】

旅行アルバムを作成する場合には、訪問先で撮影した写真を現像後、地図、イ

ラスト、説明等と組み合わせてプリント出力している。一方、デジタルカメラにより取得したデジタルの画像データ、あるいは銀塩フィルムに記録された画像をスキャナにより読み取ることにより取得したデジタルの画像データを用いてデジタルのアルバムを作成することも行われている。

【 0 0 0 3 】

このようなデジタルのアルバムを作成するに際し、例えば、タグ情報に撮影日時を表す情報が記述された画像データと、地図、地図上の座標、到着時間および出発時間により構成されたレイアウトデータベースとを整合させて、レイアウトデータベースから選択されたレイアウト上に、地図および画像データを付与するようにしたシステムが提案されている（特許文献 1 参照）。このシステムによれば、写真を取り違える等のミス無くすとともに、旅行アルバムを簡易に作成することができる。

【 0 0 0 4 】

【特許文献 1】

特開平 1 0 - 1 2 6 7 3 1 号公報

【 0 0 0 5 】

【発明が解決しようとする課題】

ここで、上記特開平 1 0 - 1 2 6 7 3 1 号公報に記載されたシステムにおいては、地図上の訪問先毎に滞在時間が予め定められており、その滞在時間に対応する撮影日時を表す情報がタグ情報に記述された画像データが、地図上におけるその訪問先に対応する位置に付与される。このため、悪天候等により訪問先を訪問できなかった場合や訪問先が撮影禁止の場所である場合、その訪問先の画像データを取得できないことから、地図上のその訪問先に対応する位置には画像データを付与することができなくなってしまう。また、訪問先についての説明や通常は撮影できないような場所から撮影することにより取得された画像をアルバムに含めたい場合もある。

【 0 0 0 6 】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、画像データとそれを取得した場所に関連する様々な情報とに基づいて、アルバムを作成することを目的とする。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

本発明によるアルバム作成方法は、訪問先で取得された、取得時間を表す時間情報が付与された少なくとも1つの画像データに基づいて、該画像データを含むアルバムデータを作成するアルバム作成方法において、

前記訪問先における移動経路および該移動経路上の所望とする位置における通過時刻に関する情報を含む移動経路情報を取得し、

前記移動経路情報および前記時間情報に基づいて、前記移動経路上における前記画像データの取得場所を推定し、

該推定された取得場所に関連する関連情報を複数の関連情報が保管された関連情報保管手段から取得し、

該取得された関連情報および前記画像データに基づいて前記アルバムデータを作成することを特徴とするものである。

【 0 0 0 8 】

「時間情報」は、デジタルカメラにより取得された画像データについては、そのタグ情報に付与された撮影日時を表す情報をそのまま用いることができる。一方、磁気情報を記録可能な磁気記録部を有するフィルムの場合は、フィルムの磁気記録部に撮影日時の情報を記録することができるため、フィルムに記録された画像を読み取ることにより取得した画像データについては、フィルムに記録された撮影日時の情報を時間情報として用いることができる。

【 0 0 0 9 】

「移動経路情報」は、訪問先における移動経路、すなわち自宅等の基準となる出発地点から最終目的地までどのような経路を通過して辿り着いたかを表す情報であって、移動経路上における所望とする位置における通過時刻に関する情報を含むものである。

【 0 0 1 0 】

「移動経路上の所望とする位置における通過時刻に関する情報」とは、必ずしも移動経路上の全ての位置における通過時刻を表すもののみではなく、移動経路上における任意の位置を指定した場合に、指定した位置における通過時刻を推定

可能な情報も含むものである。例えば、出発時刻と到着時刻のみであっても、出発地点と到着地点との距離が分かれば、移動経路における平均速度を算出することができ、さらに、指定した位置の出発地点からの距離が分かれば、その距離と平均速度とから指定した位置における通過時刻を算出することができる。

【 0 0 1 1 】

ここで、GPS機能を有するデジタルカメラにより取得した画像データにはその取得場所を表すGPS情報が付与されている。また、磁気記録可能なフィルムを使用するとともにGPS手段を有するカメラにより撮影を行ったフィルムから画像データを得た場合には、フィルムに記録されたGPS情報を画像データに付与することができる。このような場合、画像データに付与されたGPS情報を用いて、画像データの取得経路を辿ることにより、移動経路情報を取得することができる。また、マニュアル操作によりどのような経路を通して最終目的地に辿り着いたかの入力を受け付けることにより、移動経路情報を取得してもよい。なお、GPS情報はカメラに付属のGPS手段から取得されるものに限られず、カメラとは別個のハンディGPS手段や自動車に搭載されたカーナビからGPS情報を取得して画像データに付与してもよい。

【 0 0 1 2 】

なお、携帯電話は自身の場所を表す場所情報を携帯電話の基地局から受信している。したがって、携帯電話が受信した場所情報に基づいて移動経路情報を取得してもよい。

【 0 0 1 3 】

また、移動方法が鉄道の場合、出発地点、最終目的地、出発日時および最終目的地への到着日時が分かれば、乗車した列車および下車した駅の情報を知ることができる。乗車した列車および下車した駅が分かれば、移動経路上の任意の位置の通過時刻も分かる。また、移動方法が自動車の場合、出発地点、最終目的地、出発日時および最終目的地への到着日時が分かれば、平均的な自動車の移動速度を考慮することにより、移動経路および移動経路上の任意の位置における通過時刻が分かる。したがって、出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて、鉄道経路探索ソフト、自動車経路探索

ソフト等を用いて移動経路情報を取得してもよい。

【0014】

また、GPS情報、携帯電話の場所情報並びに鉄道経路探索ソフトおよび自動車経路探索ソフトにより得られる情報を組み合わせて移動経路情報を取得してもよい。例えば、画像データにGPS情報が付与されていればそれを優先的に用いて移動経路情報を取得するが、GPS衛星からの測位用電波が受信できなかったために画像データにGPS情報が付与されていない場合には、鉄道経路探索ソフトにより得られる情報を用いて移動経路情報を取得してもよい。また、自動車経路探索ソフトを用いることにより平均的な自動車の移動速度を考慮して取得した移動経路情報を、画像データに付与されたGPS情報に基づいて修正してより精度の高い移動経路情報を取得するようにしてもよい。

【0015】

「関連情報保管手段」は、複数の関連情報を保管してなるものである。「関連情報」としては、画像データの取得場所またはその近傍において他人が取得した画像データ、取得場所またはその近傍において予め録音する等して得られた、取得場所またはその近傍において著名な音楽や音を表す音声データ、取得場所またはその近傍が名所旧跡のような著名な場所である場合においてはその場所の説明を表すテキストデータ等を用いることができる。なお、関連情報が他人の画像データである場合には、特にプロのカメラマンが撮影した画像データや、航空写真や鳥瞰写真のように通常では撮影できないような写真の画像データを含めることが好ましい。また、画像データには静止画像を表すもののみならず、動画像を表す動画像データを含めてもよい。

【0016】

ここで、作成されたアルバムデータは、ウェブサイト保管してもよく、CD-R、DVD-R、メモリカード等の書き込み可能なメディアに記録してもよく、モニタに表示するおよびプリント出力する等して直ちに再生してもよい。

【0017】

本発明によるアルバム作成装置は、訪問先で取得された、取得時間を表す時間情報が付与された少なくとも1つの画像データに基づいて、該画像データを含む

アルバムデータを作成するアルバム作成装置において、

前記訪問先における移動経路および該移動経路上の所望とする位置における通過時刻に関する情報を含む移動経路情報を取得する移動経路情報取得手段と、

前記移動経路情報および前記時間情報に基づいて、前記移動経路上における前記画像データの取得場所を推定する取得場所推定手段と、

複数の取得場所に関連する複数の関連情報が保管された関連情報保管手段と、

前記推定された取得場所に関連する関連情報を前記関連情報保管手段から取得する関連情報取得手段と、

該取得された関連情報および前記画像データに基づいて前記アルバムデータを作成するアルバムデータ作成手段とを備えたことを特徴とするものである。

【 0 0 1 8 】

なお、本発明によるアルバム作成装置においては、前記移動経路情報取得手段を、前記移動経路情報を、少なくとも出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて取得する手段としてもよい。

【 0 0 1 9 】

なお、本発明によるアルバム作成方法をコンピュータに実行させるためのプログラムとして提供してもよい。

【 0 0 2 0 】

【発明の効果】

本発明によれば、訪問先における移動経路および移動経路上の通過時刻に関する情報を含む移動経路情報が取得され、移動経路情報および画像データに付与された時間情報に基づいて、移動経路上における画像データの取得場所が推定される。さらに、移動経路上における推定された取得場所に関連する関連情報が、複数の関連情報が保管された関連情報保管手段から取得され、取得された関連情報および画像データに基づいてアルバムデータが作成される。

【 0 0 2 1 】

このため、移動経路情報さえ取得できれば、ユーザが撮影した画像データのみならず、その画像データを取得した場所に関連する情報をアルバムデータに含めることができる。したがって、アルバムの内容をより充実させることができる。

【 0 0 2 2 】

また、移動経路情報を、少なくとも出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて取得することにより、GPS手段や携帯電話のように画像データの取得場所を表す情報を取得する手段を携帯しなくても、比較的簡単な入力を行うのみで移動経路情報を取得することができる。したがって、移動経路情報を取得する際のユーザの負担を軽減することができる。

【 0 0 2 3 】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。図1は本発明の実施形態によるアルバム作成装置を適用したアルバム作成システムの構成を示す概略ブロック図である。図1に示すように、本実施形態によるアルバム作成システムは、インターネット等のネットワーク1に接続され、後述するようにアルバムを作成するための種々の作業を行う、アルバムの作成を所望するユーザが有するパソコン2と、同様にネットワーク1に接続され、ネットワーク1経由で送信された画像データS0の保管およびアルバムの作成を行うアルバム作成支援サーバ3との間で、データのやり取りを行うものである。

【 0 0 2 4 】

本実施形態においては、旅行に出かけたユーザが、旅行中に撮影した画像についてのアルバムを作成すべく、画像データS0およびアルバム作成のための必要な情報をパソコン2からアルバム作成支援サーバ3へ送信し、アルバム作成支援サーバ3において画像データS0を用いてアルバムを表すアルバムデータALを作成するものとする。

【 0 0 2 5 】

なお、本実施形態においては、画像データS0の取得はユーザが所有するデジタルカメラにより行われたものとする。ここで、デジタルカメラにより取得された画像データS0にはそのタグ情報に撮影日時を表す撮影日時情報が記述されている。

【 0 0 2 6 】

パソコン 2 には、デジタルカメラにより取得された画像データ S 0 を記録したメモリカードを読み取るカードリーダー 2 A が接続されている。また、パソコン 2 には、画像データ S 0 の管理を行う画像管理ソフトウェアがインストールされている。この画像管理ソフトウェアは、アルバム作成支援サーバ 3 と通信を行ってアルバム作成のためのウェブページを表示するウェブブラウザとしての機能を有する。ユーザは、この画像管理ソフトウェアを用いてアルバム作成支援サーバ 3 のウェブサイトアクセスし、画像管理ソフトウェアが有するウェブサイトに表示を行う機能を用いてアルバム作成支援サーバ 3 に対してアルバムデータ A L 作成の指示を行うものとする。

【 0 0 2 7 】

アルバム作成支援サーバ 3 は、種々のデータや情報を保管する大容量ハードディスクからなる保管手段 3 1 と、ネットワーク 1 に接続されるとともに、アルバム作成支援サーバ 3 のウェブサイト管理するウェブサーバ 3 2 と、パソコン 2 から送信された画像データ S 0 を用いてアルバムデータ A L を作成するアルバム作成サーバ 3 3 と、アルバムデータ A L を C D - R や D V D - R 等のメディア M 1 に記録するメディアドライブ 3 4 と、アルバムデータ A L をプリント出力するプリンタ 3 5 とがバス 3 6 によって接続されて構成されている。

【 0 0 2 8 】

保管手段 3 1 には、ネットワーク 1 経由でユーザのパソコン 2 から送信された画像データ S 0、画像データ S 0 をレイアウトしてアルバムデータを作成するための種々のテンプレート、後述する地図を表す複数の地図データ M P を管理する地図データベース D B 1、作成されたアルバムデータ A L、アルバム作成支援サーバ 3 にアクセスするユーザの情報、後述する移動経路を表す移動経路情報を作成するために必要な鉄道経路探索ソフト等のソフトウェアおよび時刻表等、アルバム作成支援サーバ 3 においてアルバム作成等の処理を行うために必要なあらゆる情報が記憶されている。

【 0 0 2 9 】

また、保管手段 3 1 には、ユーザが移動経路において撮影し忘れた場合や訪問場所が撮影禁止であった場合を考慮して、地図上の移動経路の様々な位置におい

てプロのカメラマンが撮影した画像を表す画像データや、航空写真および鳥瞰写真のように通常の撮影では取得することができない写真の画像データ（以下ユーザの画像データ S 0 を区別するために他者画像データとする）が保管されている。さらに、地図上の様々な位置における名所および旧跡等の説明文を表すテキストデータ、その位置において録音することにより取得された、その位置において著名な民謡等の音楽や音を表す音声データ等のスポット情報も保管手段 3 1 に保管されている。なお、他者画像データおよびスポット情報は、地図上の場所を表す情報（例えば緯度および経度）と対応付けられて保管されている。

【 0 0 3 0 】

地図データベース D B 1 は、複数の地図データ M P を記憶してなるものである。具体的には、日本全国のみならず世界各国における様々な縮尺の地図を表す地図データ M P、鉄道、自動車、自転車、船および飛行機さらには徒歩等、旅行における移動方法の種類に応じた経路が示されている地図データ M P が記憶されている。また、経時により道路や鉄道の状況は変更されるため、年代に応じた複数の地図データ M P が地図データベース D B 1 に記憶されている。さらに、アルバムデータ A L の作成を依頼するユーザの好みをアルバムデータ A L に反映させるべく、鉄道の経路、高速道路の経路および登山の経路等をより分かりやすく表した地図データ M P も地図データベース D B 1 に保管されている。

【 0 0 3 1 】

ユーザの情報としては、ユーザの氏名、ユーザ I D、パスワード、住所、電話番号、年齢、職業のほか、ユーザの趣味（例えばドライブが趣味、鉄道旅行が趣味、海外旅行が趣味等）のユーザの好みを推定可能な情報が含まれる。ここで、ユーザの情報は、ユーザがアルバム作成支援サーバ 3 に登録を行う際に、ユーザが入力することにより、パソコン 2 からアルバム作成支援サーバ 3 に送信されたものである。

【 0 0 3 2 】

なお、ユーザがアルバム作成支援サーバ 3 にアクセスした場合には、ユーザにユーザ I D およびパスワードを入力させることによりユーザの認証が行われ、認証されたユーザにのみアルバム作成支援サーバ 3 へのアクセスが許可される。

【 0 0 3 3 】

ウェブサーバ 3 2 は、アルバム作成支援サーバ 3 のウェブサイト进行管理するとともに、アルバムデータ A L の作成時にパソコン 2 に表示するためのウェブページを生成してパソコン 2 に送信する。このウェブページは、アルバムデータ A L の作成に必要な画像データ S 0 の選択、画像データ S 0 のアルバム作成支援サーバ 3 への送信、アルバムデータ A L の作成に必要な情報の入力等をユーザに行わせるためのインターフェースとなるとともに、作成したアルバムデータ A L の表示を行うものである。また、ウェブサーバ 3 2 は、アルバム作成支援サーバ 3 にアクセスするユーザの認証も行う。

【 0 0 3 4 】

アルバム作成サーバ 3 3 は、パソコン 2 からの指示に基づいて、アルバムデータ A L を作成する。なお、アルバム作成サーバ 3 3 において行われる処理については後述する。

【 0 0 3 5 】

メディアドライブ 3 4 は、作成されたアルバムデータ A L を、C D - R 、 D V D - R 、メモ리카ード等のメディア M 1 に記憶する。

【 0 0 3 6 】

プリンタ 3 5 は、作成されたアルバムデータ A L をアルバムとしてプリント出力する。プリント出力されたアルバムは製本されてユーザに渡される。

【 0 0 3 7 】

次いで、本実施形態において行われる処理について説明する。図 2 から図 5 は、本実施形態においてアルバムデータ A L の作成時に行われる処理を示すフローチャートである。なお、ユーザはデジタルカメラにより取得した画像データ S 0 をカードリーダー 2 A からパソコン 2 に取り込んでいるものとする。また、ユーザは画像管理ソフトウェアを立ち上げており、画像管理ソフトウェアによりアルバム作成支援サーバ 3 にアクセスしてアルバムデータ A L の作成を行うものとする。

【 0 0 3 8 】

まず、パソコン 2 には初期画面が表示される（ステップ S 1 ）。図 6 は、パソ

コン 2 に表示された画像管理ソフトウェアの初期画面を示す図である。図 6 に示すように初期画面 1 0 には、画像データ S 0 の保管場所を示すフォルダを表示するフォルダフレーム 1 0 A、選択されたフォルダに保管されている画像データ S 0 のサムネイル画像を表示するサムネイル画像フレーム 1 0 B、種々の操作ボタンを表示する操作フレーム 1 0 C およびアルバム作成支援サーバ 3 に対する指示を行うための指示ボタンを表示する指示フレーム 1 0 D が表示される。なお、図 6 に示す初期画面 1 0 においては、パソコン 2 に保管されているデジカメ画像フォルダにある 0 1 ~ 0 5 の 5 つのフォルダのうち、0 3 フォルダが選択された状態を示している。

【 0 0 3 9 】

サムネイル画像フレーム 1 0 B には、選択したフォルダに保管された画像データ S 0 のサムネイル画像の一覧とともに、各サムネイル画像に対応する画像データ S 0 のファイル名が表示される。この状態において、一のサムネイル画像をパソコン 2 のマウス（不図示）によりダブルクリックすると、別ウィンドウでそのサムネイル画像に対応する画像データ S 0 が拡大表示される。また、一のサムネイル画像をシングルクリックすると、そのサムネイル画像を反転表示させるあるいは枠の色を変更する等して、そのサムネイル画像を選択することができる。なお、サムネイル画像フレーム 1 0 B には、スクロールバー 1 0 E が付与されており、選択したフォルダに保管された全ての画像データ S 0 のサムネイル画像がサムネイル画像フレーム 1 0 B に表示されていない場合には、スクロールバー 1 0 E を用いてサムネイル画像フレーム 1 0 B をスクロールすることにより、選択したフォルダに保管されている全ての画像データ S 0 のサムネイル画像を表示することができる。

【 0 0 4 0 】

操作フレーム 1 0 C には、種々のボタンが表示されているが、ここではアルバムの作成に用いられるボタンについてのみ説明する。取り込みボタン 1 1 A は、カードリーダー 2 A に挿入されたメモリカードやパソコン 2 に接続されたデジタルカメラから画像データ S 0 をパソコン 2 に取り込む際にクリックされる。移動経路ボタン 1 1 B は、後述するように地図データ M P を取り込む際に必要な移動経

路情報を作成する際にクリックされる。CDボタン11Cは、作成されたアルバムデータALをメディアM1に記録する注文をアルバム作成支援サーバ3に対して行う際にクリックされる。プリントボタン11Dは、作成されたアルバムデータALのプリント出力および製本の注文をアルバム作成支援サーバ3に対して行う際にクリックされる。ウェブボタン11Eは、作成されたアルバムデータALをアルバム作成支援サーバ3に保管して、ウェブページとして閲覧に供する際にクリックされる。

【0041】

指示フレーム10Dには、地図データMPをパソコン2に取り込む際にクリックされる地図取り込みボタン12A、アルバムデータALの作成を指示する際にクリックされるアルバム作成ボタン12B、後述するように他人が撮影した画像データをアルバムデータALに付与する際にクリックされる他者画像ボタン12Cおよび画像データS0を取得した場所に関するスポット情報をアルバムデータALに付与する際にクリックされるスポット情報ボタン12Dが表示されている。

【0042】

なお、地図取り込みボタン12Aは、取得場所を表す場所情報が付与されている画像データS0を用いてアルバムデータALを作成する際に、画像データS0に付与された場所情報を参照して地図データMPを取得する場合に押下されるものである。本実施形態は、後述するようにアルバム作成支援サーバ3に移動経路情報を作成させ、作成された移動経路情報に基づいて地図データMPを取得する例について説明するため、地図取り込みボタン12Aは使用されないものである。

【0043】

ここで、例えば画像データS0を取得したデジタルカメラがGPS情報を受信するGPS手段を有する場合には、GPS手段により取得された取得場所の緯度および経度を表すGPS情報が場所情報として画像データS0に付与される。また、GPS手段のみならず、携帯電話とデジタルカメラとを接続し、携帯電話の基地局から発信される携帯電話の所在地を表す情報をデジタルカメラに入力し、

これを場所情報として画像データ S 0 に付与する場合もある。

【 0 0 4 4 】

また、画像データ S 0 を磁気情報を記録可能なフィルムに記録された画像を読み取ることにより得る場合において、カメラに G P S 手段や携帯電話の場所情報を取得する機能を設けておき、取得された場所情報をフィルムの磁気記録部に記憶しておき、画像データ S 0 の取得時に磁気記録部に記録された場所情報も同時に読み取って、読み取った画像データ S 0 に場所情報を付与する場合もある。

【 0 0 4 5 】

ユーザは、初期画面 1 0 のフォルダフレーム 1 0 A において、アルバムデータ A L を作成する画像データ S 0 が保管されたフォルダを選択すると、選択したフォルダに保管されている画像データ S 0 のサムネイル画像の一覧がサムネイル画像フレーム 1 0 B に表示される。

【 0 0 4 6 】

この状態において、移動経路ボタン 1 1 B がクリックされたか否かの監視が開始され（ステップ S 2）、ステップ S 2 が肯定されると、パソコン 2 がアルバム作成支援サーバ 3 にアクセスされる（ステップ S 3）。続いて、ユーザ I D およびパスワードを入力させるための認証画面（不図示）が表示され、ユーザ I D およびパスワードの入力が受け付けられる（ステップ S 4）。アルバム作成支援サーバ 3 のウェブサーバ 3 2 においてはユーザの認証が行われて認証 O K であるか否かが判定される（ステップ S 5）。ステップ S 5 が肯定されるとアクセスが許可され（ステップ S 6）、その後の処理が行われる。ステップ S 5 が否定されるとアクセスが不許可とされ（ステップ S 7）、処理を終了する。

【 0 0 4 7 】

アクセスが許可されると、移動経路情報を作成するのに必要な情報を入力させるための移動経路情報作成画面を表すウェブページがウェブサーバ 3 2 により作成され（ステップ S 8）、ユーザのパソコン 2 に移動経路情報作成画面が表示される（ステップ S 9）。

【 0 0 4 8 】

図 7 は移動経路情報作成画面を示す図である。図 7 に示すように、移動経路情

報作成画面 1 3 には、ユーザに旅行の出発地点を入力させるための出発地点入力ボックス 1 3 A、最終目的地を入力させるための最終目的地入力ボックス 1 3 B、出発日時を入力させるための出発日時入力ボックス 1 3 C、最終目的地への到着日時を入力させるための到着日時入力ボックス 1 3 D、必要な場合に経由地を入力させるための経由地入力ボックス 1 3 E、移動方法を入力させるための移動方法入力ボックス 1 3 F および入力された情報をアルバム作成支援サーバ 3 に送信する送信ボタン 1 3 G が表示されている。

【 0 0 4 9 】

ユーザは、それぞれの入力ボックス 1 3 A ～ 1 3 F に出発地点、最終目的地、出発日時、到着日時、経由地および移動方法を入力する。なお、移動方法としては、徒歩、鉄道、自動車、船、飛行機等あらゆる移動方法を入力することができる。また、移動方法は限られているため、移動方法入力ボックス 1 3 F に代えて、複数の移動方法を並べて表示するとともに、各移動方法にチェックボックスを付与し、チェックボックスをチェックさせることにより移動方法を入力させるようにしてもよい。

【 0 0 5 0 】

また、これらの項目以外にも、例えば、自動車で移動した場合を考慮して、道路が空いていた、渋滞していた等の情報を入力させるようにしてもよい。

【 0 0 5 1 】

移動経路情報作成画面 1 3 の表示後、送信ボタン 1 3 G がクリックされたか否かの監視が開始され（ステップ S 1 0）、ステップ S 1 0 が肯定されると、移動経路情報作成画面 1 3 に入力された情報がアルバム作成支援サーバ 3 に送信される（ステップ S 1 1）。

【 0 0 5 2 】

アルバム作成支援サーバ 3 においては、移動経路情報作成画面 1 3 に入力された情報が受信される（ステップ S 1 2）。この情報は、アルバム作成サーバ 3 3 に入力され、ここで移動経路情報が作成される（ステップ S 1 3）。

【 0 0 5 3 】

ここで、移動方法が鉄道の場合、出発地点、最終目的地、出発日時および最終

目的地への到着日時が分かれば、保管手段 3 1 に保管されている鉄道経路探索ソフトを用いることにより、乗車した列車、乗車した駅および下車した駅の情報を知ることができる。乗車した列車、乗車した駅および下車した駅が分かれば、移動経路および移動経路上の任意の位置の通過時刻も分かる。また、移動方法が自動車の場合、出発地点、最終目的地、出発日時および最終目的地への到着日時が分かれば、平均的な自動車の速度を考慮することにより、移動経路および移動経路上の任意の位置の通過時刻が分かる。

【 0 0 5 4 】

アルバム作成サーバ 3 3 は入力された情報に基づいて保管手段 3 1 に保管されているソフトウェアおよび時刻表等を用いた演算を行うことにより、ユーザの移動経路を表す移動経路情報を作成することができる。

【 0 0 5 5 】

例えば、移動方法が鉄道であって、出発地点が東京駅、最終目的地が盛岡、出発日時が 2 0 0 1 年 9 月 1 1 日の午前 8 時 4 6 分、到着日時が 2 0 0 1 年 9 月 1 1 日の午後 5 時 0 0 分と入力された場合には、東京と盛岡の間の東北新幹線が移動経路となる。また、乗車した列車が概ね分かるため、時刻表を参照することにより、移動経路上において指定された位置のユーザの通過時刻を知ることにもできる。移動経路情報はこの東北新幹線の線路が存在する位置および移動経路上におけるユーザの通過時刻を算出する際に必要な情報となる。なお、経由地が移動経路上における主要な駅である場合には、通過時刻はその主要な駅の通過時刻を用いて算出することにもできるため、主要な駅の通過時刻を移動経路情報に含めてもよい。

【 0 0 5 6 】

また、移動経路が徒歩であって、出発地点が富士山の麓、最終目的地が富士山の頂上、出発日時が 2 0 0 2 年 8 月 1 1 日の午後 1 1 時、到着日時が 2 0 0 2 年 8 月 1 2 日の午前 4 時である場合、富士山の登山路が移動経路となる。また、富士山の登山路の距離が分かれば出発日時および到着日時から、ユーザの移動速度が概ね分かるため、移動経路上の任意の位置におけるユーザの通過時刻を知ることにもできる。移動経路情報はこの富士山の登山路が存在する位置および移動経路

上におけるユーザの通過時刻を算出する際に必要な情報となる。

【 0 0 5 7 】

このようにして移動経路情報が作成されると、作成された移動経路情報により表される移動経路を含む地図データMPが保管手段31に保管された地図データベースDB1から選択される（ステップS14）。この際、現在アクセス中のユーザのユーザ情報を参照して、ユーザの好みを反映させた地図データMPを選択してもよい。

【 0 0 5 8 】

ここで、地図データMPは、ユーザの移動経路を最大限に表示可能な縮尺のものが選択される。なお、必要に応じて保管手段31に保管されている地図データから移動経路を最大限に表示可能な範囲を切り出して、これを地図データMPとして用いてもよい。また、保管手段31には年代毎の地図データMPも保管されているため、画像データS0に付与された撮影日時情報に基づいて、画像データS0を撮影した年代の地図データMPが選択される。

【 0 0 5 9 】

そして、選択された地図データMPがパソコン2に送信され（ステップS15）、パソコン2に地図データMPが表示される（ステップS16）。

【 0 0 6 0 】

図8は、地図表示画面を示す図である。図8に示すように地図表示画面14には、初期画面10におけるフォルダフレーム10Aの下側に地図フレーム14Aを含む点が初期画面10と異なる。地図フレーム14Aには、アルバム作成支援サーバ3から送信された地図データMPが表示される。なお、地図フレーム14Aに表示された地図上には、移動経路が例えば太線により示されている。これにより、ユーザはアルバムデータALに使用する地図データMPを確認することができる。

【 0 0 6 1 】

続いて、ユーザによるアルバムデータALに含める画像データS0の選択後にアルバム作成ボタン12Bがクリックされたか否かが判定され（ステップS17）、ステップS17が肯定されると、選択した画像データS0がアルバム作成支

援サーバ3に送信される（ステップS18）。

【0062】

アルバム作成支援サーバ3においては画像データS0が受信され（ステップS19）、アルバム作成サーバ33において画像データS0および地図データMPに基づいてアルバムデータALが作成される（ステップS20）。具体的には、予め定められたテンプレートに画像データS0および地図データMPを配置することにより、アルバムデータALが作成される。

【0063】

なお、画像データS0には撮影日時情報が付与されているため、日ごとに地図データMPを選択し、画像データS0を取得した日ごとにまとめてアルバムデータALを作成してもよい。

【0064】

作成されたアルバムデータALはウェブページとしてパソコン2に送信される（ステップS21）。

【0065】

一方、ステップS17が否定されると、地図上の所望とする位置がクリックされた後に他者画像ボタン12Cがクリックされたか否かが判定される（ステップS22）。ステップS22が肯定されると、クリックされた地図上の位置の情報（クリック位置情報とする）がアルバム作成支援サーバ3に送信される（ステップS23）。

【0066】

アルバム作成支援サーバ3においてはクリック位置情報が受信され（ステップS24）、地図上のクリック位置に対応する他者画像データが保管手段31から読み出されてパソコン2に送信される（ステップS25）。なお、この際に送信される他者画像データは、パソコン2に表示された際にその内容が分かる程度のものでよいため、後述するようにパソコン2にサムネイル画像を表示できる程度のサイズでよいものである。

【0067】

なお、地図上の所望とする領域を選択することにより、選択した領域の情報を

アルバム作成支援サーバ 3 に送信し、選択した領域に対応する他者画像データを保管手段 3 1 から読み出してパソコン 2 に送信してもよい。ここで、領域の選択は、マウスによる範囲のドラッグや、中心位置のクリックの後に半径を指定する等の操作により行うことができる。

【 0 0 6 8 】

パソコン 2 には他者画像データが表示される（ステップ S 2 6）。図 9 は他者画像表示画面を示す図である。図 9 に示すように他者画像表示画面 1 5 には、地図表示画面 1 4 におけるサムネイル画像フレーム 1 0 B に代えて、他者画像データのサムネイル画像を一覧表示した他者画像サムネイル表示フレーム 1 5 A が表示されるとともに、指示フレーム 1 0 D の下側に、地図表示画面 1 4 に戻るための戻るボタン 1 5 B が表示される点が地図表示画面 1 4 と異なる。

【 0 0 6 9 】

ユーザは他者画像表示画面 1 5 において他者画像データのサムネイル画像をクリックすることにより、アルバムに含めたい他者画像データを選択することができる。この際、複数の他者画像データを選択してもよい。なお、戻るボタン 1 5 B をクリックすることにより、他者画像データを選択することなく、地図表示画面 1 4 に戻るることができる。そして、アルバム作成ボタン 1 2 B がクリックされたか否かの監視が開始され（ステップ S 2 7）、ステップ S 2 7 が肯定されると、選択した他者画像データを特定する情報（例えば選択した他者画像データのファイル名）が画像データ S 0 とともにアルバム作成支援サーバ 3 に送信される（ステップ S 2 8）。

【 0 0 7 0 】

アルバム作成支援サーバ 3 においては画像データ S 0 および他者画像データを特定する情報が受信され（ステップ S 2 9）、アルバム作成サーバ 3 3 により、保管手段 3 1 からユーザが選択した他者画像データが読み出されて、画像データ S 0、他者画像データおよび地図データ MP に基づいてアルバムデータ AL が作成される（ステップ S 3 0）。作成されたアルバムデータ AL はウェブページとしてパソコン 2 に送信される（ステップ S 3 1）。

【 0 0 7 1 】

一方、ステップ S 2 2 が否定されると、地図上の所望とする位置がクリックされた後にスポット情報ボタン 1 2 D がクリックされたか否かが判定される（ステップ S 3 2）。ステップ S 3 2 が肯定されると、クリックされた地図上の位置の情報（クリック位置情報とする）がアルバム作成支援サーバ 3 に送信される（ステップ S 3 3）。

【 0 0 7 2 】

アルバム作成支援サーバ 3 においては、クリック位置情報が受信され（ステップ S 3 4）、地図上のクリック位置に対応するスポット情報が保管手段 3 1 から読み出されて、パソコン 2 に送信される（ステップ S 3 5）。

【 0 0 7 3 】

パソコン 2 にはスポット情報が表示される（ステップ S 3 6）。図 1 0 はスポット情報表示画面を示す図である。図 1 0 に示すようにスポット情報表示画面 1 6 には、地図表示画面 1 4 におけるサムネイル画像フレーム 1 0 B に代えて、スポット情報を一覧表示したスポット情報表示フレーム 1 6 A が表示されるとともに、指示フレーム 1 0 D の下側に、地図表示画面 1 4 に戻るための戻るボタン 1 6 B が表示される点が地図表示画面 1 4 と異なる。ここで、スポット情報表示フレーム 1 6 A には、番号が付与された複数のスポット情報が表示される。

【 0 0 7 4 】

なお、スポット情報が音声データの場合には、番号およびスポット情報の説明とともに再生ボタン 1 6 C が表示される。ユーザは再生ボタン 1 6 C をクリックすることにより音声データを再生することができる。

【 0 0 7 5 】

ユーザはスポット情報表示画面 1 6 において、スポット情報の番号をクリックすることにより、アルバムに含めたいスポット情報を選択することができる。この際、複数のスポット情報を選択してもよい。なお、戻るボタン 1 6 B をクリックすることにより、スポット情報を選択することなく地図表示画面 1 4 に戻ることができる。そして、アルバム作成ボタン 1 2 B がクリックされたか否かの監視が開始され（ステップ S 3 7）、ステップ S 3 7 が肯定されると、選択したスポット情報を特定する情報（例えばスポット情報の番号）が画像データ S 0 ととも

にアルバム作成支援サーバ3に送信される（ステップS38）。

【0076】

アルバム作成支援サーバ3においては画像データS0およびスポット情報を特定する情報が受信され（ステップS39）、アルバム作成サーバ33により、保管手段31からユーザが選択したスポット情報が読み出されて、画像データS0、スポット情報および地図データMPに基づいてアルバムデータALが作成される（ステップS40）。作成されたアルバムデータALはウェブページとしてパソコン2に送信される（ステップS41）。

【0077】

パソコン2に送信されたアルバムデータALはアルバム表示画面に表示される（ステップS42）。図11はアルバム表示画面を示す図である。図11に示すように、アルバム表示画面17には、地図表示画面14におけるサムネイル画像フレーム10Bに代えて、アルバムデータALにより表されるアルバムを表示したアルバム表示フレーム17Aが表示されるとともに、指示フレーム10Dの下側に、地図表示画面14に戻るための戻るボタン17Bおよびアルバムのレイアウトを変更するためのレイアウト変更ボタン17Cが表示される点が地図表示画面14と異なる。

【0078】

図12はアルバム表示フレーム17Aに表示されたアルバムの詳細なレイアウトを示す図である。図12に示すように、アルバム表示フレーム17Aに表示されたアルバムにおいては、地図18A上にユーザの移動経路18Bが太線で示され、その移動経路18Bに沿って画像データS0の取得場所を表すアイコン18Cが付与されている。なお、1つの画像データS0のみが対応付けられた地図上の位置においては1つのアイコン18Cが付与され、複数の画像データS0が対応付けられた地図上の位置には、複数の画像データS0が対応付けられていることを示すアイコン18Cが付与される。

【0079】

なお、ユーザは移動経路18Bを通常往復しているため、地図18Aの移動経路18Bおよび付与されるアイコンの色を、往路と復路とで異なるものとしても

よい。

【 0 0 8 0 】

ここで、移動経路 1 8 B 上の位置と画像データ S 0 との対応付けは、出発時刻と到着時刻と移動経路 1 8 B の距離とからユーザの移動速度を算出し、ユーザの移動速度と画像データ S 0 に付与された撮影日時情報とに基づいて、出発地点からの画像データ S 0 の撮影日時までに移動した距離を算出し、移動経路 1 8 B におけるその距離の地点を画像データ S 0 を取得した位置に設定することにより行うことができる。

【 0 0 8 1 】

ユーザが地図 1 8 A 上のアイコンをクリックすると、その位置に対応付けられた画像データ S 0 のサムネイル画像の一覧 1 8 D が地図 1 8 A の下方に表示される。なお、ユーザが他者画像データやスポット情報をアルバムデータ A L に含める指示を行った場合には、サムネイル画像の一覧 1 8 D には、ユーザが選択した他者画像データのサムネイル画像 1 8 E やスポット情報 1 8 F も含まれる。なお、スポット情報が音声データの場合には再生ボタン 1 8 G が表示される。ここで、他者画像データのサムネイル画像 1 8 E は、ユーザの画像データ S 0 と区別するために枠の色がユーザの画像データ S 0 のサムネイル画像と異なるものとなっている。また、地図 1 8 A 上の別の位置のアイコンをクリックすると、サムネイル画像の一覧がそのアイコンが付与された位置に対応付けられた画像データ S 0 、他者画像データおよびスポット情報のものに切り替わる。

【 0 0 8 2 】

ユーザは、アルバム表示画面 1 7 において、戻るボタン 1 7 B をクリックすることにより、アルバムデータ A L の出力等の処理を行うことなく、地図表示画面 1 4 、他者画像表示画面 1 5 またはスポット情報表示画面 1 6 に戻ることができる。

【 0 0 8 3 】

一方、レイアウト変更ボタン 1 7 C がクリックされたか否かが判定され（ステップ S 4 3 ）、ステップ S 4 3 が肯定されると、レイアウト変更指示がアルバム作成支援サーバ 3 に送信される（ステップ S 4 4 ）。

【 0 0 8 4 】

アルバム作成支援サーバ3においては、レイアウト変更指示が受信され（ステップS45）、変更されたレイアウトによりアルバムデータALが作成される（ステップS46）。すなわち、画像データS0、地図データMP、他者画像データおよび／またはスポット情報を配置するテンプレートを変更することにより、図12に示すアルバムとは異なるレイアウトのアルバムを表すアルバムデータALが作成される。

【 0 0 8 5 】

例えば、図13に示すように、1枚の画像18Iの一部に地図18Aを表示し、矢印ボタン18J、18Kをクリックすることにより、地図18Aの対応する位置の画像を切り替え表示させるようなレイアウトのアルバムを表すアルバムデータALが作成される。

【 0 0 8 6 】

再度作成されたアルバムデータALはパソコン2に送信され（ステップS47）、ステップS42に戻り、ステップS42以降の処理が行われる。

【 0 0 8 7 】

ステップS43が否定されると、CDボタン11C、プリントボタン11Dまたはウェブボタン11Eがクリックされることにより、アルバムデータALの出力指示がなされたか否かが判定される（ステップS48）。ステップS48が肯定されると、出力指示がアルバム作成支援サーバ3に送信される（ステップS49）。

【 0 0 8 8 】

アルバム作成支援サーバ3においては出力指示が受信され（ステップS50）、出力指示に応じてアルバムデータALが出力される（ステップS51）。すなわち、CDボタン11Cがクリックされた場合には、アルバムデータALはメディアドライブ34によりメディアM1に記録される。また、プリントボタン11Dがクリックされた場合には、アルバムデータALはプリンタ35からプリント出力されて製本される。また、ウェブボタン11Eがクリックされた場合には、アルバムデータALは保管手段31に保管され、ネットワーク1経由での閲覧に

供される。

【 0 0 8 9 】

なお、アルバムデータ A L をプリント出力する場合には、地図 1 8 A 上におけるまとまった画像データ S 0 の取得場所毎に 1 枚ずつプリントがなされる。また、1 枚のプリントにおいては、図 1 4 に示すように、地図 1 8 A の移動経路 1 8 B 上におけるアイコンが丸印 1 8 L で囲む等により特定され、特定されたアイコンが付与された取得場所において取得された画像データ S 0 が一覧としてプリントされてなるものである。なお、プリントは音声データを生成できないため、図 1 2 における再生ボタン 1 8 G はプリントには表示されない。

【 0 0 9 0 】

パソコン 2 においては、終了指示がなされたか否かが判定され（ステップ S 5 2）、ステップ S 5 2 が肯定されると処理を終了する。ステップ S 5 2 が否定されるとステップ S 1 6 に戻る。なお、ステップ S 3 2 が否定された場合およびステップ S 4 8 が否定された場合もステップ S 5 2 に進み、終了指示がなされたか否かが判定される。

【 0 0 9 1 】

なお、プリント出力はパソコン 2 に接続されたユーザのプリンタにおいて行うことも可能である。

【 0 0 9 2 】

このように、本実施形態においては、ユーザが入力した出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて、ユーザの移動経路および移動経路上の任意の位置における通過時刻に関する情報を含む移動経路情報を作成し、移動経路情報および画像データ S 0 に付与された撮影日時情報に基づいて、画像データ S 0 の取得場所を推定し、他者画像データやスポット情報のように、画像データ S 0 の取得場所に関連する情報を取得し、取得場所に関する情報および画像データ S 0 に基づいてアルバムデータ A L を作成するようにしたものである。このため、移動経路情報さえ取得できれば、ユーザが取得した画像データ S 0 のみならず、その画像データ S 0 を取得した場所に関連する情報をアルバムデータ A L に含めることができ、これにより、アルバムの内容

をより充実させることができる。

【 0 0 9 3 】

また、移動経路情報を、少なくとも出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて取得することにより、ユーザは旅行中にGPS手段や携帯電話のように画像データS0の取得場所を表す情報を取得する手段を携帯しなくても、アルバムデータALの作成時に、比較的簡単な入力を行うのみで移動経路情報を取得することができる。したがって、移動経路情報を取得する際のユーザの負担を軽減することができる。

【 0 0 9 4 】

なお、上記実施形態においては、出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の情報に基づいて、移動経路情報を取得しているが、ユーザのデジタルカメラがGPS手段を有する場合には、撮影により取得した画像データS0にGPS情報が撮影場所情報として付与される。したがって、このように画像データS0に撮影場所情報が付与されている場合には、図7に示す移動経路情報作成画面13を用いての出発地点、最終目的地、出発日時、最終目的地への到着日時および移動方法の入力を行わなくとも、画像データS0に付与された撮影場所情報に基づいて移動経路情報を作成すればよい。

【 0 0 9 5 】

また、上記実施形態においては、他者画像ボタン12Cをクリックすると地図上のクリック位置に対応した他者画像データをパソコン2に送信してアルバムデータALに他者画像データを含めるようにしているが、画像データに代えて、クリック場所に対応付けられた動画データを他者画像データとして用いてもよい。

【 0 0 9 6 】

また、上記実施形態においては、移動経路情報やユーザ情報に基づいて地図データMPを選択しているが、アルバム作成サーバ33がユーザ毎の地図データMPの選択パターンを学習し、ユーザに応じて選択する地図データMPの候補を徐々に少なくしていくようにすることが好ましい。これにより、地図データMPをユーザ毎に効率よく選択することができる。

【 0 0 9 7 】

また、上記実施形態においては、パソコン 2 からアルバム作成支援サーバ 3 にアクセスして、アルバム作成支援サーバ 3 においてアルバムデータ A L を作成しているが、保管手段 3 1 に保管されている情報をパソコン 2 に保管するとともに、アルバム作成サーバ 3 3 における処理を実行可能なソフトウェアをパソコン 2 にインストールすることにより、ユーザはアルバム作成支援サーバ 3 にアクセスすることなく、パソコン 2 を用いてアルバムデータ A L を作成することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態によるアルバム作成装置を適用したアルバム作成システムの構成を示す概略ブロック図

【図 2】

本実施形態においてアルバム作成時に行われる処理を示すフローチャート（その 1）

【図 3】

本実施形態においてアルバム作成時に行われる処理を示すフローチャート（その 2）

【図 4】

本実施形態においてアルバム作成時に行われる処理を示すフローチャート（その 3）

【図 5】

本実施形態においてアルバム作成時に行われる処理を示すフローチャート（その 4）

【図 6】

画像管理ソフトウェアの初期画面を示す図

【図 7】

移動経路情報作成画面を示す図

【図 8】

地図表示画面を示す図

【図9】

他者画像表示画面を示す図

【図10】

スポット情報表示画面を示す図

【図11】

アルバム表示画面を示す図

【図12】

アルバム表示フレームに表示されたアルバムの詳細なレイアウトを示す図

【図13】

レイアウトを変更したアルバムを示す図

【図14】

プリントされたアルバムのレイアウトを示す図

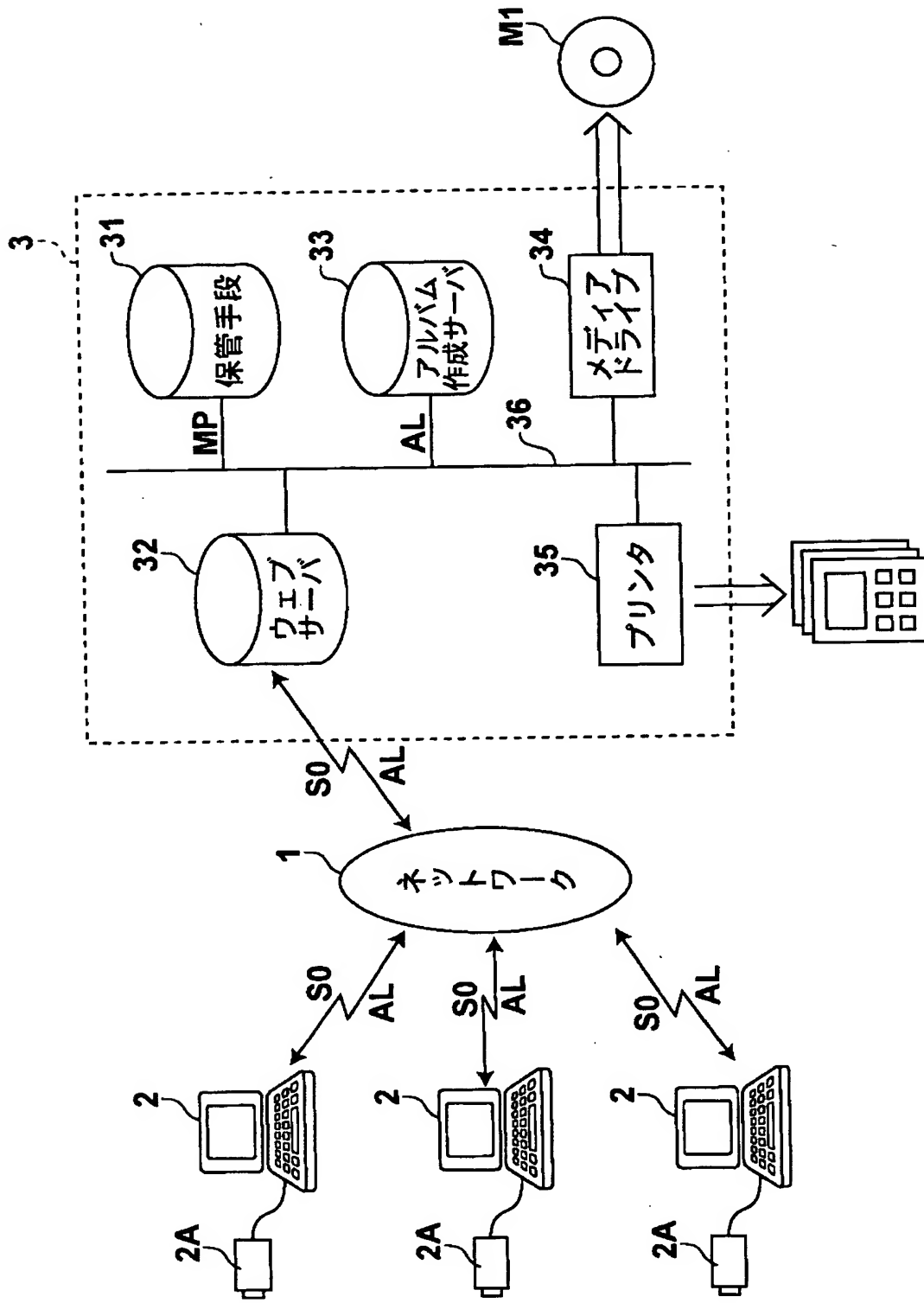
【符号の説明】

- 1 ネットワーク
- 2 パソコン
- 3 アルバム作成支援サーバ
- 10 初期画面
- 13 移動経路情報作成画面
- 14 地図表示画面
- 15 他者画像表示画面
- 16 スポット情報表示画面
- 17 アルバム表示画面
- 31 保管手段
- 32 ウェブサーバ
- 33 アルバム作成サーバ
- 34 メディアドライブ
- 35 プリンタ

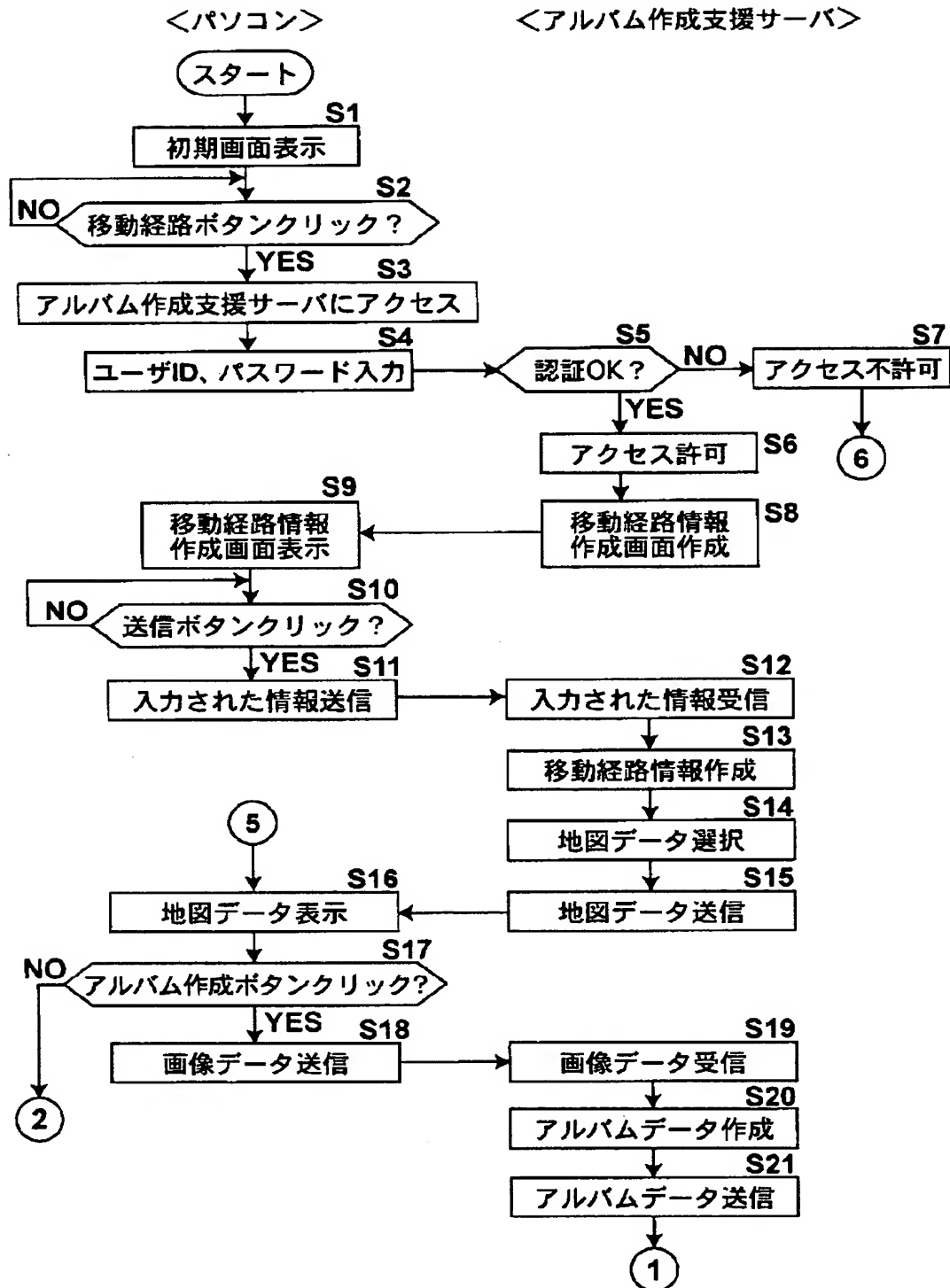
【書類名】

図面

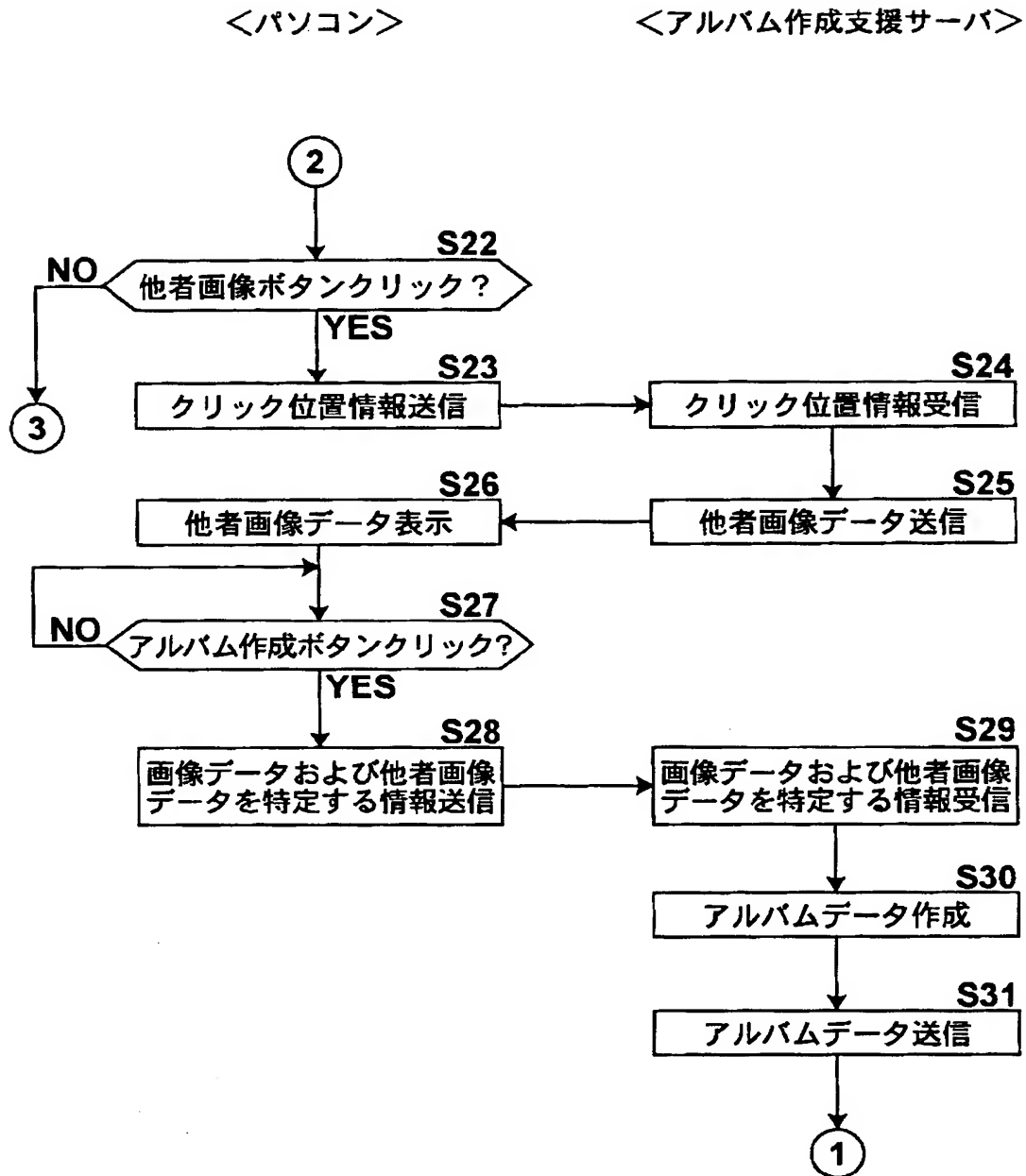
【図 1】



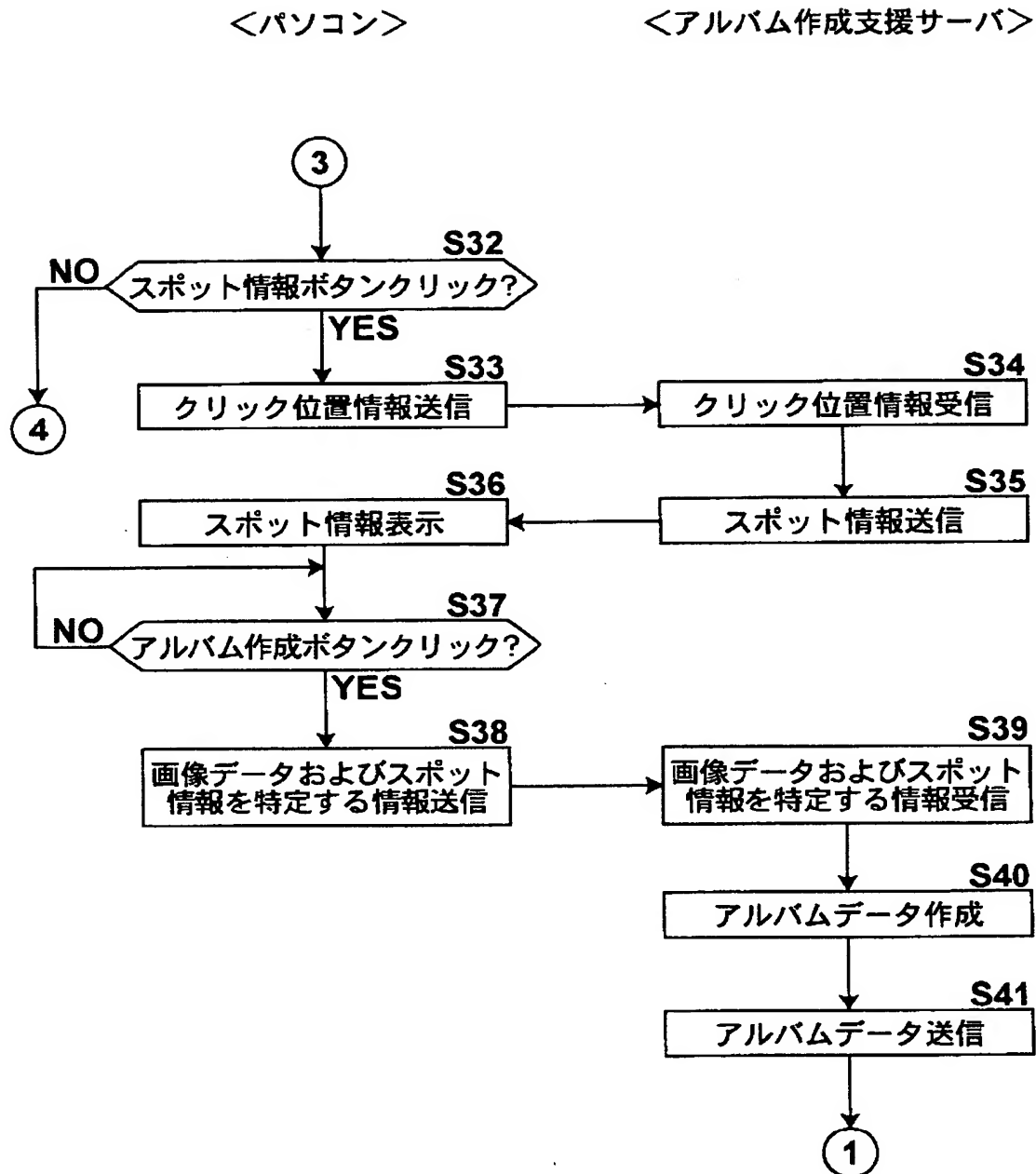
【図 2】



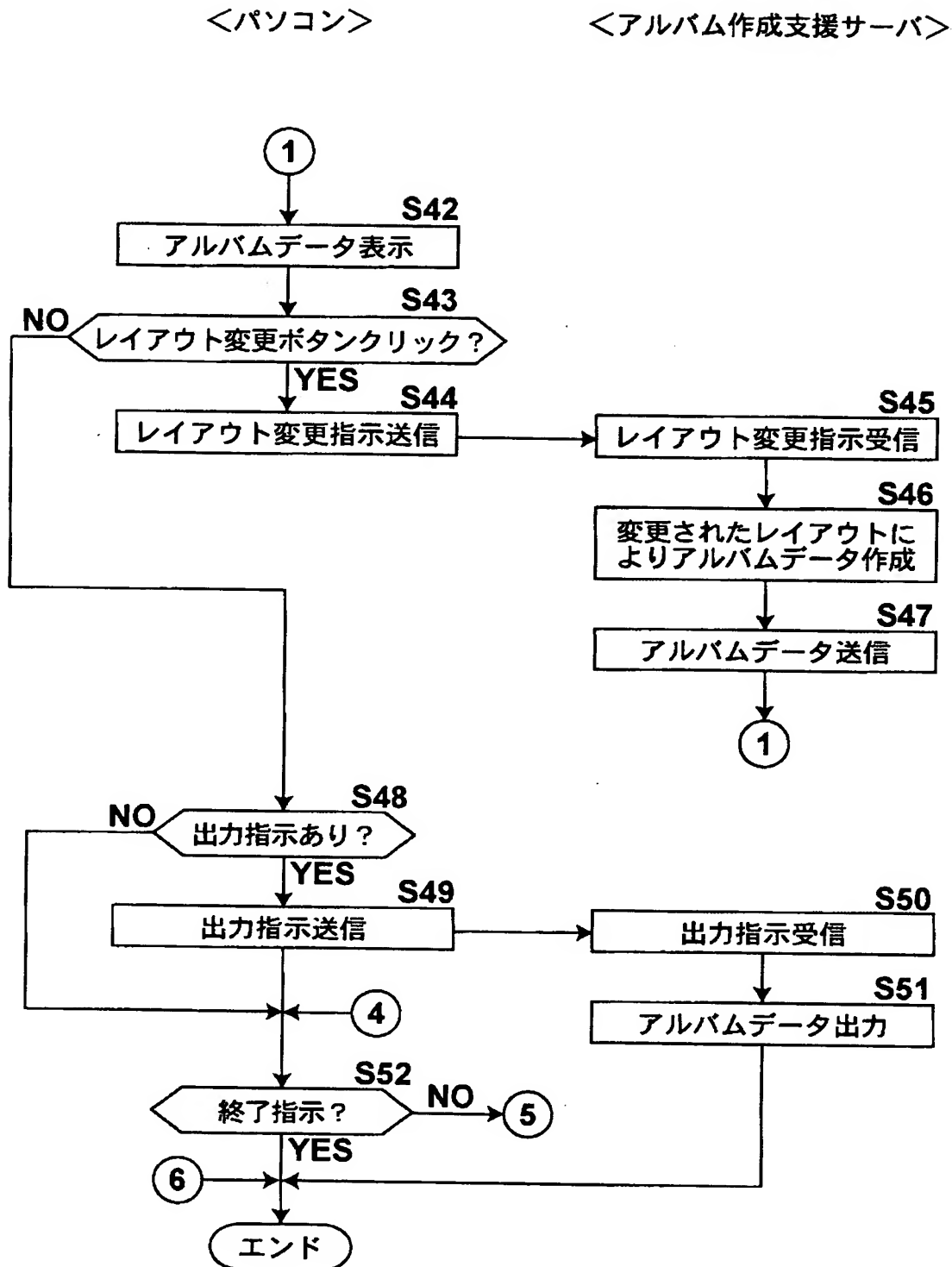
【図 3】



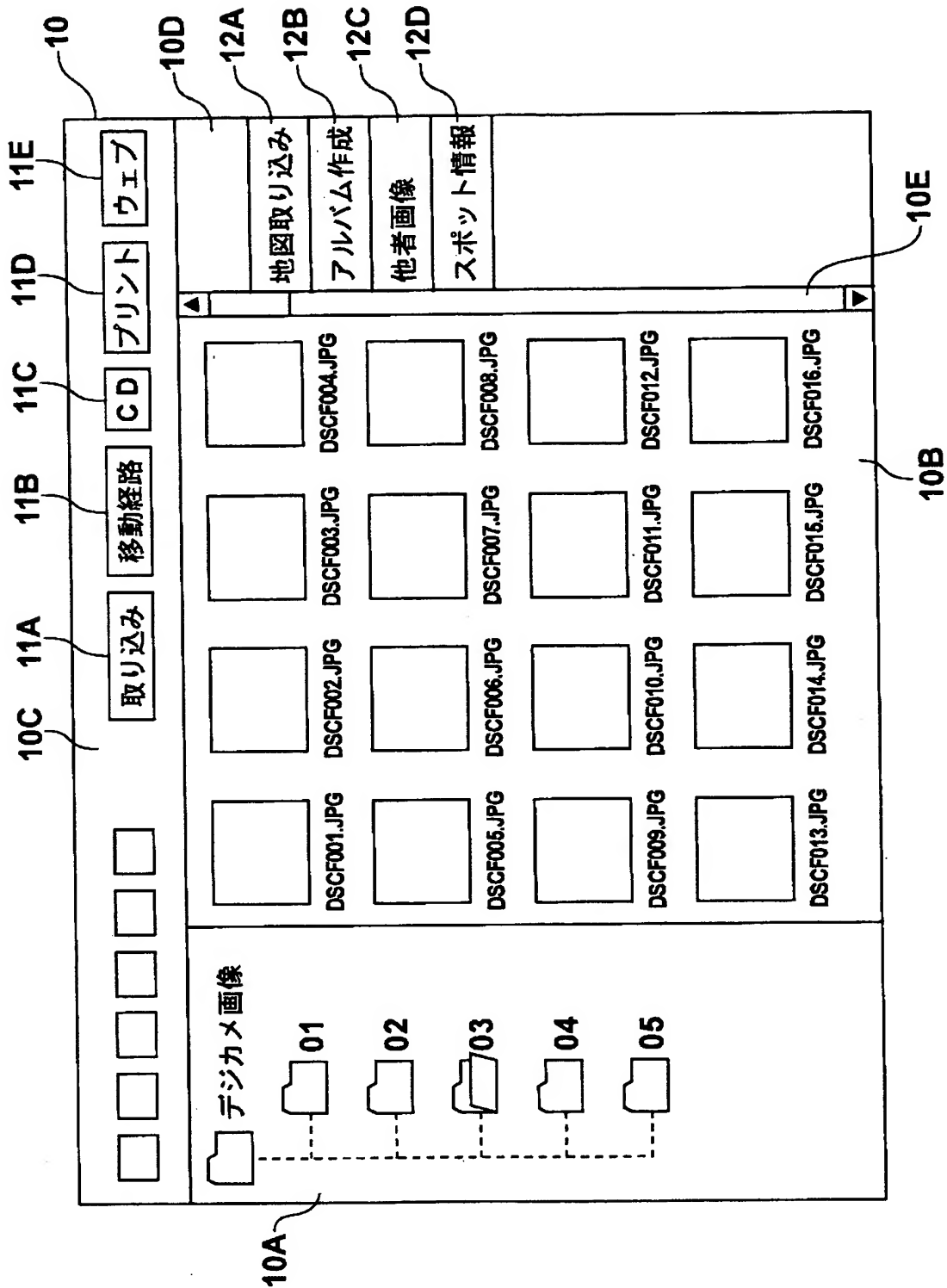
【図 4】



【図5】



【図 6】



【図 7】

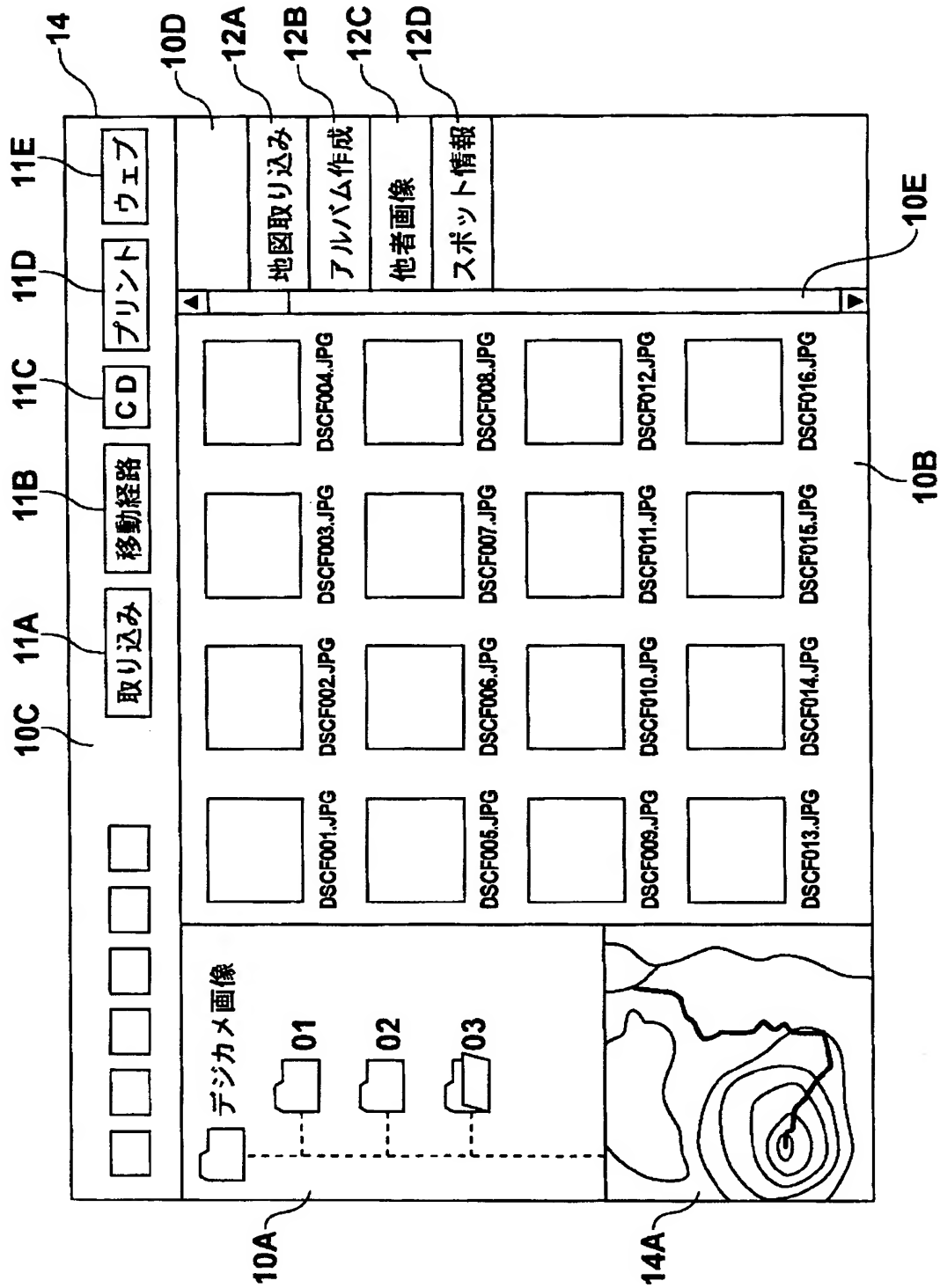
13

出発地点	<input type="text"/>	13A
最終目的地	<input type="text"/>	13B
出発日時	<input type="text"/>	13C
到着日時	<input type="text"/>	13D
経由地	<input type="text"/>	13E
移動方法	<input type="text"/>	13F

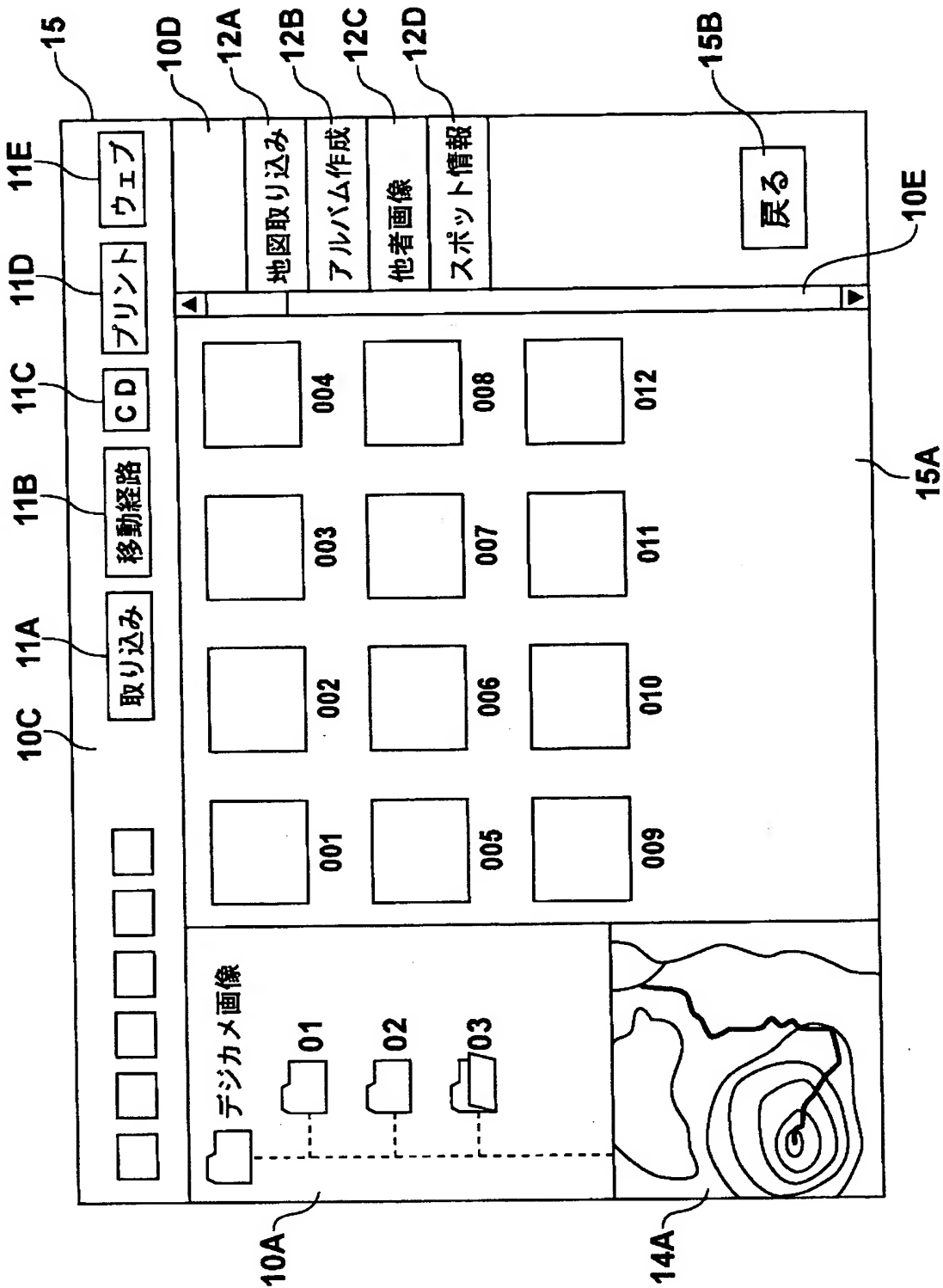
13G

送信

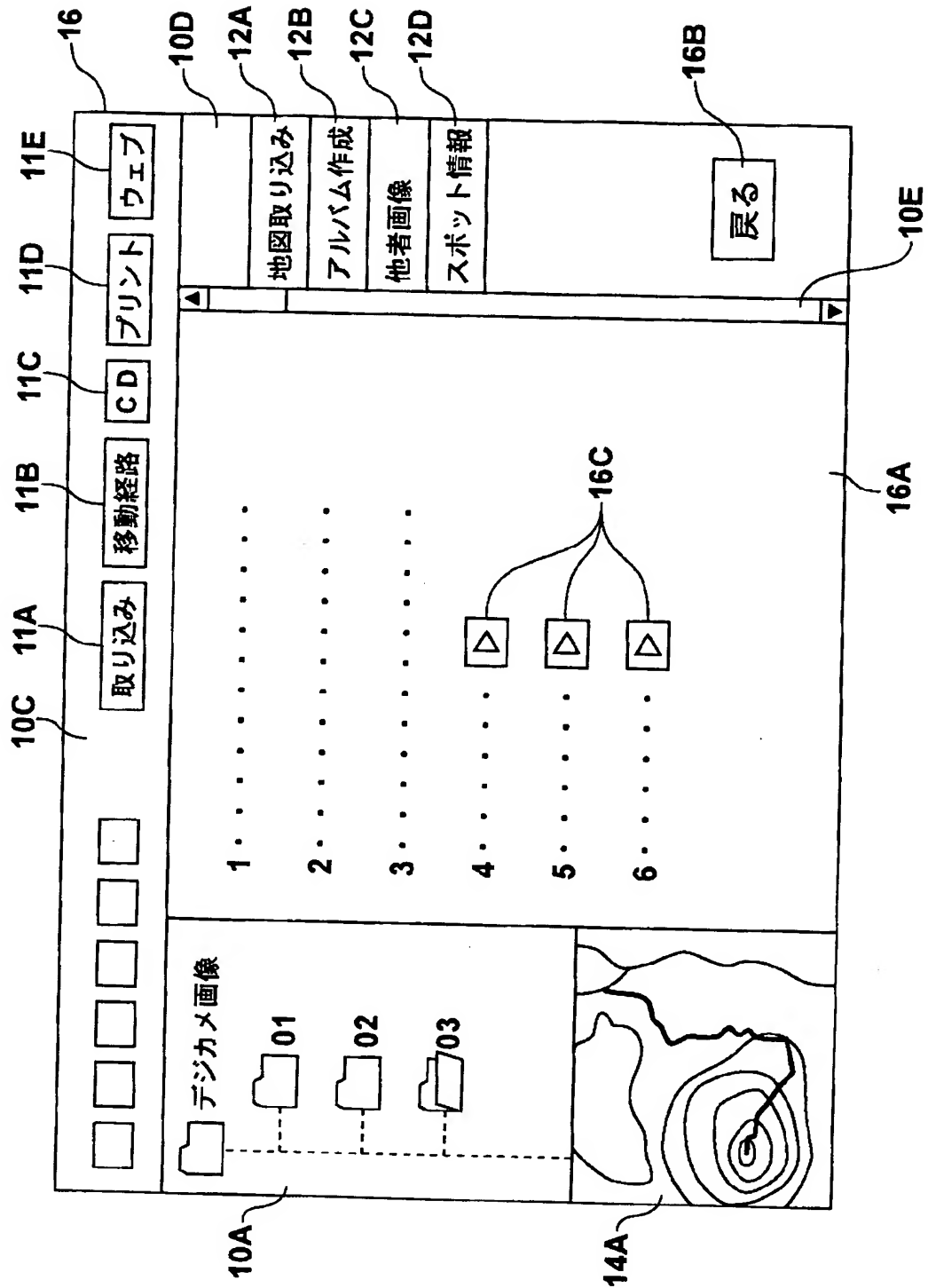
【図 8】



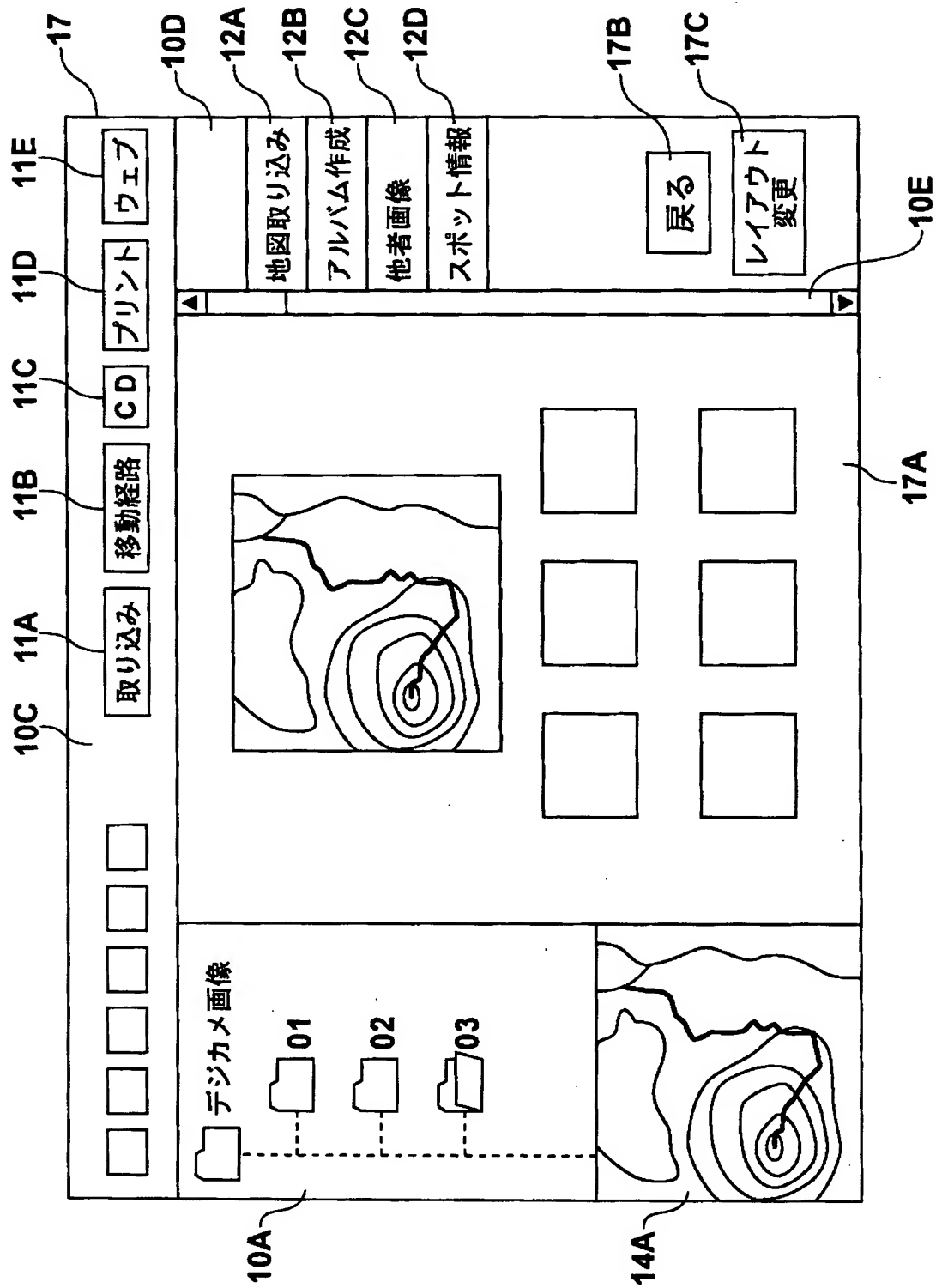
【図 9】



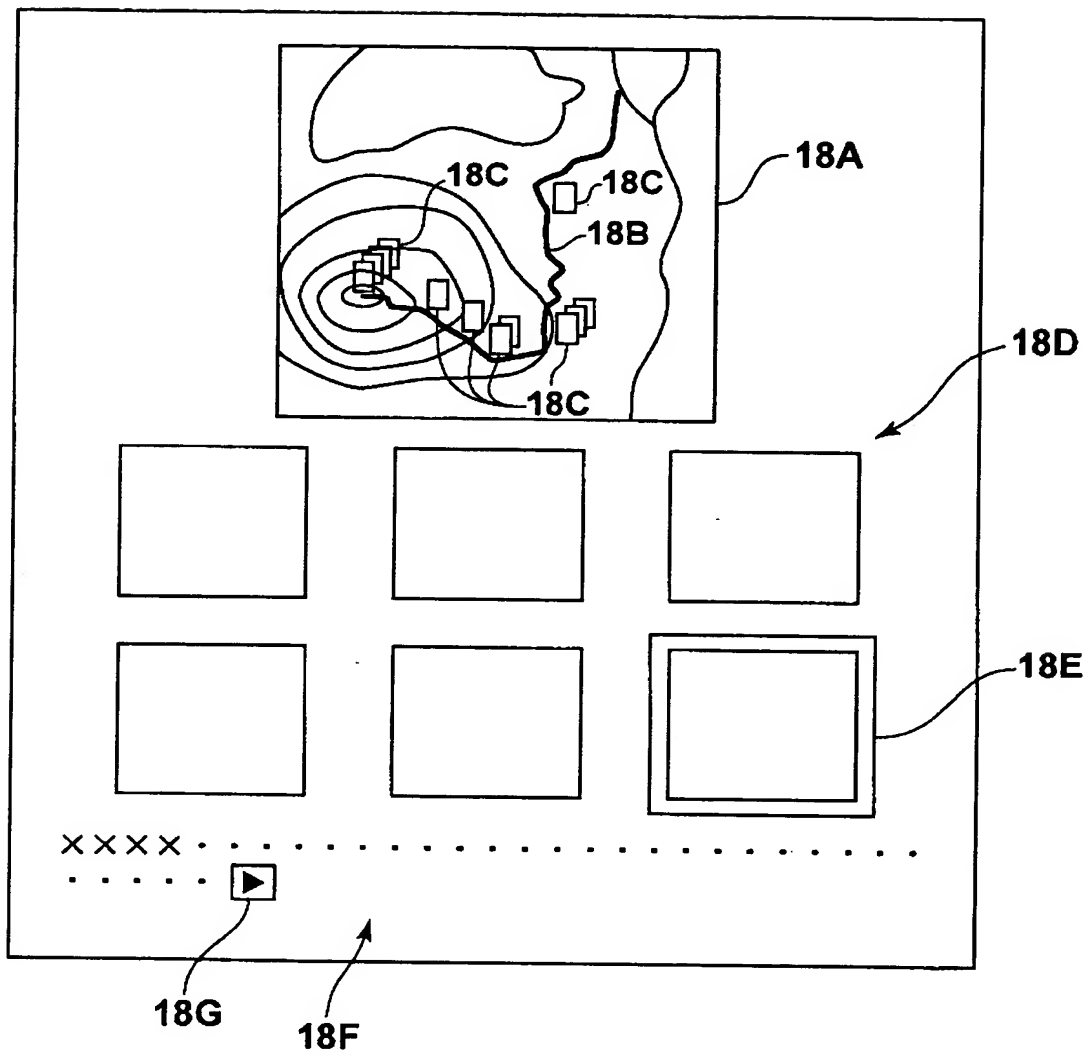
【図10】



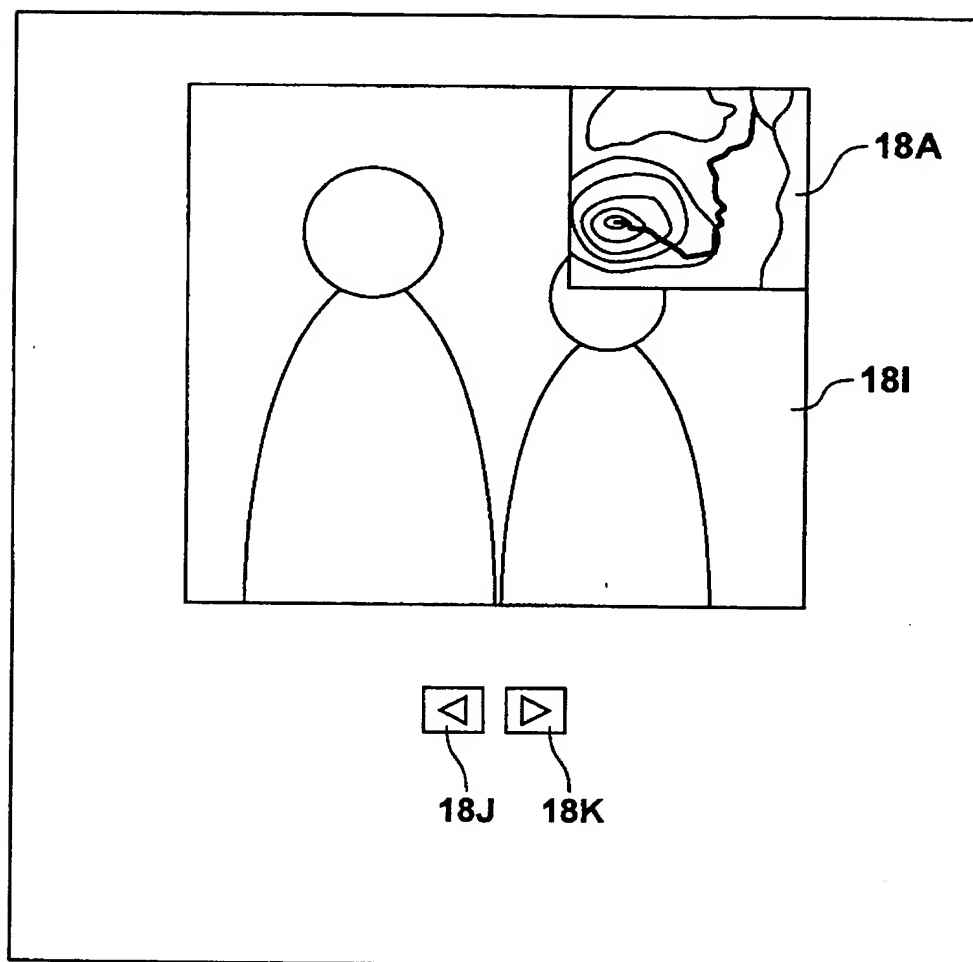
【図 1 1】



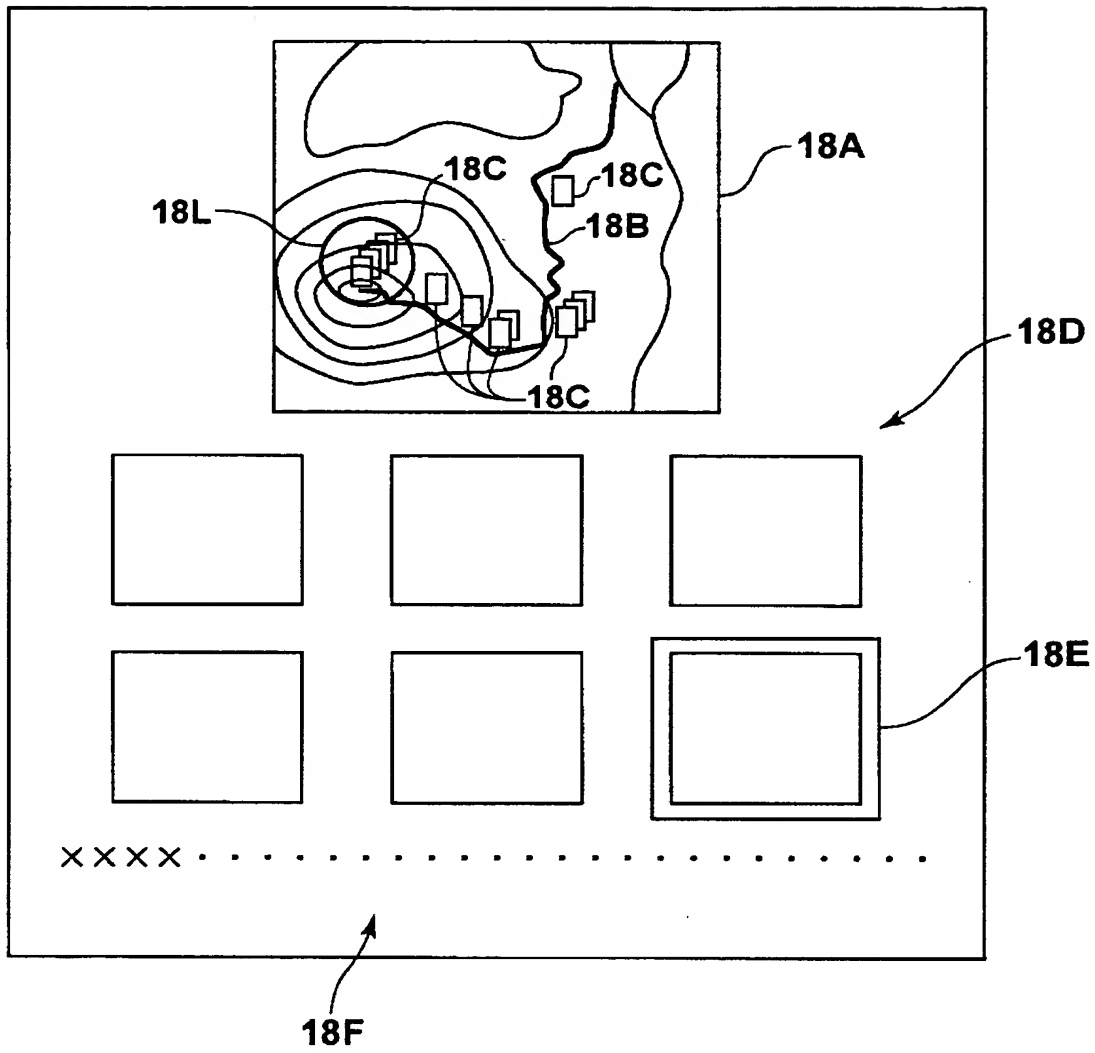
【図 12】



【図 1 3】



【図 1 4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 旅行等の訪問先において取得した画像データからアルバムを作成するに際し、画像データに関連する情報もアルバムに含める。

【解決手段】 ユーザはパソコン 2 からアルバム作成支援サーバ 3 にアクセスし、アルバムの作成を依頼する。ユーザは出発地点、出発時間および最終目的地等の情報および画像データ S 0 をアルバム作成支援サーバ 3 に送信する。アルバム作成サーバ 3 は、これらの情報に基づいてユーザの移動経路を表す移動経路情報を作成し、画像データ S 0 に付与された撮影日時情報に基づいて、移動経路上における画像データ S 0 の取得場所を推定する。推定された取得場所に関連する他者画像データや取得場所の説明のテキストデータ等を保管手段 3 1 から読み出し、これらの情報と画像データ S 0 とからアルバムデータ A L を作成する。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2002-282631
受付番号	50201451094
書類名	特許願
担当官	第一担当上席 0090
作成日	平成14年10月 8日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成14年 9月27日
【特許出願人】	
【識別番号】	000005201
【住所又は居所】	神奈川県南足柄市中沼210番地
【氏名又は名称】	富士写真フイルム株式会社
【代理人】	申請人
【識別番号】	100073184
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3 新横 浜KSビル 7階
【氏名又は名称】	柳田 征史
【選任した代理人】	
【識別番号】	100090468
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3 新横 浜KSビル 7階
【氏名又は名称】	佐久間 剛



出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日 1990年 8月14日
[変更理由] 新規登録
住 所 神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名 富士写真フイルム株式会社